

ほどがやニュース 56号



発行:認定NPO法人 WE21ジャパン・ほどがや

〒240-0001 保土ヶ谷区川辺町2-2-A103 Tel/Fax334-5140

ホームページ <http://we21hodogaya.web.fc2.com/>

発行責任者 黒木宏子

◆身近に拡がる見えない貧困 ～2016年 貧困なくそうキャンペーン～

かつては「一億総中流」と言われた日本社会ですが、近年は「子どもの貧困」「若者の貧困」「老後破産」など、「貧困」はどの年代にも拡がる問題となっています。今年度は「日本の貧困」をテーマにとりあげました。

WE 講座「身近に拡がる見えない貧困」10月12日(水)

講師:大西連さん

(認定 NPO 法人自立支援センターもやい代表)



政府の調査ではホームレス概数は減少していますが、実際にはテントが撤去されただけで、移動型ホームレスやネットカフェ難民など多様化し、「見えない貧困」は拡がり続けています。貧困は自己責任、怠けたから…という声を時々耳にしますが、個人の努力の問題なのでしょうか?

25～34歳の非正規労働者は、2014年では300万人。これは25年前の実に3倍です。しかも新卒の就職者の半数が非正規採用で、フルタイム労働でも収入は貧困ラインになってしまいます。つまり、「働くこと＝自立した生活」につながらない仕組みになっているのです。

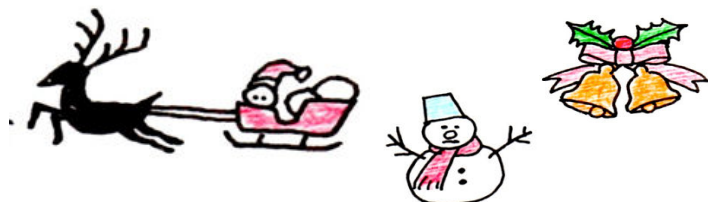
大学の年間授業料平均は30年前と比べ、私立では約4.5倍、国立では14.4倍に増えていて、奨学金の返済に追われる場合も多々あります。



貧富の格差を是正するための所得再分配政策も適切に機能していません。ひとり親世帯の貧困率が、この政策によって、かえって上昇しています。これに伴って、子どもの貧困率も上昇することになります。

生活保護の受給者は、高齢世帯51%、疾病・障がい世帯27%、母子世帯など6%で、実際に困難な状況にある人を支えています。しかし、日本では、時に受給者への非難や偏見の声も生まれています。この背景には、「生存権」のモデルであるドイツ・ヴァイマル憲法の「人間たるに値する生活を保障する」という基準が、日本に導入される時に「健康で文化的な最低限度の生活」(日本国憲法25条)とされ、「尊厳」が「金額」の話になってしまったことも要因の一つと考えられます。

今年から始まるSDGs(持続可能な開発目標)に向かうために、「誰一人取り残さない」ことを政府は表明しました。言葉だけでなく本当にこれが実現されるためには、私たちが国の政策を見て、非正規労働の拡大や低所得化、社会保障の脆弱さなどに対して声を上げていく必要があります。まずは、自分の住む自治体が何をしているのか調べて見たいと思いました。(贅川恭子)



☆2016年 貧困なくそうキャンペーン(10月1日～17日) 実施報告

WE 講座で日本の貧困について学びました!

チャリボンを実施しました! ⇒ ご寄付いただいた本の寄付総額は586冊 10,444円です

店頭募金を実施しました! ⇒ 募金金額は16,862円です

10月17日(貧困撲滅デー)のWE ショップ売り上げ全額 ⇒ 48,120円です

★上記の金額合計75,426円を「認定NPO法人自立支援センターもやい※」に寄付しました!

※貧困状態にある人たちが自立するための支援事業をしているNPO

◆天王町店リニューアル！！

移転して10年。天王町店が美しく変わりました！
品物もとりやすく、通路も広くなりました！！

改装に伴い、食器類
3箱を(特活)FoE JAPAN
「福島ぽかぽかプロジェ
クト」のぽかぽかハウス
に寄付できた事は嬉しい
出来事でした。



◆星川店の看板もリニューアル！

私たちのメッセージが込められた看板になり
ました。

”インフォメー
ションボード”も
設置。
WEショップの
情報を発信して
いきます。



◆ドキュメンタリー映画「日本と原発4年後～知っていますか？原発のすべて」上映会

去る9月3日(土)、WE21 旭と共催で「日本と原発4年
後」の上映会を保土ヶ谷公会堂にて開催し、約300人
の参加がありました。1月9日に上映した「日本と原発」
の第2弾であるこの映画は、原発事故によって故郷を
去らねばならない住民たちの悲痛な思いや、終わりの
見えない放射性廃棄物の処理にかかる莫大なコスト、
そして安全でクリーンなエネルギーとして原発を推進し
てきた日本の社会構造、さらに低線量被爆のリスクや
テロや戦争での原発攻撃の可能性など、原発の不条理
さをよりわかりやすく伝えていました。

今回は河合弘之監督が来場。脱原発と自然エネルギ
ー促進への思いをエネルギーギッシュに語り、最後に「飯館
村民歌」を情感込めて歌われました。

自主避難者の住宅支援が打ち切れようとしている
一方で、原発の再稼働や海外輸出、老朽原発の運転
延長が進められています。

福島原発事故を風化
せず、命と暮らしを守るため
に、原発に頼らないエネル
ギー政策への転換を進める
ことが未来への私たちの責
任ではないでしょうか。

河合監督

「第3弾も制作中です！」



※当日、会場でいただいた募金 45,342 円は

「3.11 甲状腺がん子ども基金」へ寄付いたしました。

◆WEリメイク連続講座～Tシャツを利用した布ぞうり作り～



夏の終わりに、お役御免のTシャツを
有効活用しよう！という企画でした。チ
ームから5名、参加者9名。毎月の定例講
座では経験できない、賑やかで楽しい、
講師陣も元気をもらう講座になりました。



◆◆◆ショップイベント情報◆◆◆

12月1日(木)～6日(火)	フェアトレードフェア(天王町店)
12月5日(月)～9日(金)	歳末セール(星川店)
12月1日(木)～20日(火)	レインボーキャンペーン(両店)
12月23日(金)～1月5日(木)	冬期休業(両店)
2017年1月6日(金)	新春初売り(両店)
2月7日(火)～9日(木)	着物フェア(星川店)
2月23日(木)～25日(土)	わくわくセール(天王町店)
3月6日(月)～8日(水)	創業祭(星川店)



— 3月11日は「3.11を忘れない」
全額寄付になります —
(星川店は3月10日)

※定例講座「裂き織り」は、12月から第2火曜10時～に変更になります。ご確認の上、ショップにご連絡ください

特定非営利活動法人 WE21ジャパン・ほどがや は、認定NPO 法人です

WE ショップ星川店 Tel/Fax:045-334-5140 10:30～17:30 休業日: 土曜・日曜・祝日
WE ショップ天王町店 Tel/Fax:045-333-6336 10:30～17:30 休業日: 水曜・日曜・祝日